



美香保中だより

発行 札幌市立美香保中学校

住所 東区北17条東6丁目1-1

電話 (011)-711-8151

旅行的行事特集!! ~楽しかった時間を思いだし、これからにつなげる~

秋風が立ちはじめ、過ごしやすい季節となりました。本校では、9月に全学年で旅行的行事を実施しましたが、保護者の皆様の御理解と御協力のおかげで、すべて無事終了することができました。今回は、旅行的行事を振り返って、生徒と先生方の思い出を紹介しようと思います。

修学旅行を終えて

3年1組 中嶋 栄明くん

今回の修学旅行では、人間として大きく成長できたと思うし、改めて集団行動の難しさと大切さを実感できたと思います。

3年間、班をまとめる存在として頑張ってきたつもりです。ですが、正直言ってひとりで行動した方が楽だとも思います。そこで班で行動するメリットを考えてみると、答えは簡単でした。社会に出たとき、協力し合わなければ物事が円滑に進まないし、何より班のみんなで何かをすることはとても楽しい、ということです。クラスメイトと長い期間をともにする修学旅行だからこそ、このことに気付くことが出来ました。

1組担任 山口 友輔 先生

楽しみにしていた東北への修学旅行が一転、新型コロナウイルスの感染拡大の影響で道内へと行き先が変わりました。落ち込むかと思いきや、「行ける」ことを前向きに捉え、協力しながら楽しそうに準備を進める生徒の姿にとっても感心しました。旅行中にもたくさん笑顔が溢れ、全員にとって素敵な思い出になったと思います。これは3年間、「共生」を合言葉に、互いを思いやりながら過ごしてきた成果だと感じます。この旅行の反省を生かし、まだまだ成長することを期待しています！



3年2組 廣地 柚香さん

修学旅行を終えて、楽しく安全に過ごすことができました。1日目は、ウポポイでアイヌの文化を知ることができたり、大沼遊覧船では珍しい鳥を見たりすることができ嬉しかったです。2日目の自主研修は、先生たちから離れて自分達だけで行動するのが心配でした。しかし、函館の街並みや歴史を知ることができ楽しい自主研修になりました。3日目はニセコでの自然体験でした。アスレチックでは10mの高さから飛び降りたり、ゴルフをしたり色々なことを体験することができました。将来、クラスみんなで集まって中3の修学旅行楽しかったよねと盛り上がるくらいの思い出をつくることができました。

2組担任 松本 雄太 先生

「安心・安全」が大きなテーマであった修学旅行でした。無事何事もなく帰ってくることができたこと、帰着後も体調不良の生徒が出てこなかったことに一安心しています。また、旅行先が東北から道南へ変更になったこと、旅行先での活動に様々な制約があったことからモチベーションはどうなのかなと心配していました。しかし、活動中の様子や帰着後の作文を読むと思っていた以上に様々なことを感じ取り、学んでくれたことにとっても驚いています。やはり、実際に自分の足で歩き、目や舌で確かめ、感じる事が大切であることを改めて感じました。函館山の夜景を見た生徒の言葉が印象に残っています。「すげえ、すげえ、俺語彙力足りねえ、すげえしか出てこねえ。」コロナ禍でも感動を体験をすることができた修学旅行は大成功だったと思います。事後学習でも修学旅行での感動を伝える取組を期待しています。

宿泊学習を終えて



1組 清水 優斗くん

今年の宿泊学習は、コロナ禍の中で実施された。コロナ禍でも宿泊学習が実施できたのは、担任の先生や教頭先生などいろいろな先生、そしてホテルの方々のおかげである。いろいろな方々に支えられて実施できたのだから、忘れてはいけないのが感謝の気持ちである。これからも感謝の気持ちを忘れないようにしよう。

僕がこの宿泊学習で一番楽しかった事は、自由時間に友達とトランプやウノをしたことである。このことで友達と一層仲が良くなったと思う。

そしてこの宿泊学習で自分が一番成長できた事は自主研修だ。自主研修は自分たちでどこを見るか、どこで昼食を食べるかなどを決めるかだけでなく、どんなルートで行くかも決めたのだ。この経験を来年の修学旅行にも生かされたら良いと思う自分である。まあとにかく、この宿泊学習は思い出したくなる宿泊学習になったので満足している。

2組 伊藤 早来さん

このたった2日間で、普段ではできないような思い出が数多くできました。

中でも特に思い出になったのは、帆乃花ちゃんと光琉ちゃんと過ごした時間です。先生は心配していましたが、私は2人が明るく接してくれたおかげで、とても安心して過ごすことができ、感謝しています。

今回の宿泊学習は楽しかったことの方がもちろん多かったですが、今後気をつけたいことなどもありました。その1つが、あまり食事の量が調節できずに残してしまうことです。これは、普段の学校生活以外でも起きてしまい、無駄にしてしまう食べ物が増えるので直したいです。

次は、係の仕事です。シートベルトの着用の呼びかけだったのですが、全くできませんでした。私は皆に呼びかけるのが苦手ですが、それでも全くしないのは間違っていました。次にこのような呼びかけの仕事をしなければならぬときは、少しでもやるようにしようと思います。

私は宿泊学習でまだ作文に書いていない思い出がたくさんあります。大人になったときには、忘れてしまっているものがたくさんあると思うけど、今書いているこの作文に書いた事は一生忘れないと思います。

もうすぐある学校祭も同じくらい良い思い出がたくさんできるといいなと期待しています。

2組担任 曾我 亮太 先生

「とっておきの思い出」…この言葉がぴったりの宿泊学習になりました。実施自体が危ぶまれる中、お世話になる施設の方をはじめ、旅行業者、先生方、そして生徒達…それぞれの「なんとか実施したい」という想いの強さが今回の宿泊学習を実現させてくれたように思います。当日は、天候にも恵まれ、9月とは思えない厳しい暑さにも関わらず、体調不良者も出ずに充実した2日間にする事ができました。これも生徒達が一生懸命準備をしてきた成果であると感じました。富良野の大地で響いた『明日はきっといい日になる～美香保中 ver～』には、これまで積み重ねてきた「歌声響く学年」が浸透していることが感じられ、胸が熱くなりました。実行委員会を中心として、素敵な集団へと成長していることを実感できる行事となったことに、生徒達はもちろん、教員一同、喜びをかみしめています。すべてが成果とは言えませんが、課題も含めて実りある宿泊学習となりました。最後に、今回の宿泊学習に関わって、実施までたどり着かせてくださった方々へ深く感謝申し上げます。

※合唱は、屋外で十分な距離をとって実施しました。

(1年生の野外学習の振り返りは、次号に記載します)



◆教育実習が終了しました◆

8月24日から本校で教育実習を行っていた市村 天さんは、9月25日に実習が終了しました。理科の授業や放課後の学習サポートなど熱心に生徒と関わっていただきました。

◆学校祭について◆

10月9日(金)に学校祭を実施します。

保護者の方々は、体育館でのお子様の学年のみ観覧が可能ですが、事前の申し込みと当日の健康調査用紙の提出が必須となります。また、会場内でのマスクの着用、密を防ぐこと、そしてこまめな手洗いなどの感染対策の協力をお願いすることになります。ぜひ御理解と学校祭の成功にお力添えをお願いいたします。

15日(火) 床検査1次